ストライク(錠受け)調整方法

●ストライクのねじをゆるめ、錠のデッドがストライクに接触しないように移動して、ねじを固定します。

※手動（サムターン）で施解錠ができることを確認してください。

※ドアクローザーで扉が閉まり切らずに施錠できない場合は、ドアクローザーの速度調整と併せてストライクを調整してください。

